

市制施行100周年に寄せられたメッセージ



祝賀花火に寄せて

西田 敏行

名誉市民・元フロンティア大使

こおりやま みな 郡山の皆さん、おばんです！にしだとしゆき 西田敏行です。

このたびは、こおりやまし しせいしこうひやくしゅうねん 郡山市の市制施行100周年、おめでとうございます。

こんや きねん 今夜は、記念すべきしせいしこうひやくしゅうねん ひ 市制施行100周年の日ですね。

そして、しゆくがはなび わたし がつきよく、つか 私のがき 楽曲を使っていたけると聞きました。

ありがとうございます。

はちがつ かいさい 8月に開催されました「うねめまつり」では、わたし うねめ 私も「采女ドンドコ」をうた 歌いました。

このきよく まつ 曲が、祭りのめいぶつ 名物になってくれたら、うれしいです。

こおりやま 郡山は、なんといっても「フロンティアスピリッツ」にあふれるとちがら 土地柄だと思っています。

わたし こうこうしんがく き はいゆう めざ じゃうきよう 私は、高校進学を機に俳優を目指し、上京しました。

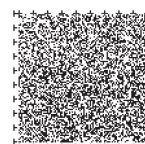
そして、いま・・・ゆめ 夢かなって、はいゆう なりわい え 俳優として生業を得ております。

わか 若いみなさんには、どんどんゆめ 夢にチャレンジしてこおりやま つぎ ひやくねん つく 郡山の次の100年を創ってほしいです。

それでは、どうぞ、わたし うた はなび たの 私の歌と花火を楽しんでください。

さいごに・・・こおりやま 郡山のみなさんっ！

「あい 愛してるぞーっ！っ！」





祝賀花火に寄せて

箭内道彦

フロンティア大使

開成山公園自由広場にお集まりの皆さん、お晩でございます。
フロンティア大使、郡山市音楽文化アドバイザー、
そして「I love you & I need you ふくしま」、猪苗代湖ズのギタリストでもあります、
クリエイティブディレクターの箭内道彦です。

郡山市、市制100周年おめでとうございます。
そして、郡山市の誕生日である9月1日から今日に延期された
市制100周年記念祝賀花火、2,500発、ミュージックスターマイン、素晴らしいですね。
開成山にお越しの皆さんも、ライブ配信でご覧の皆さんも
ワクワクしていることと思います。

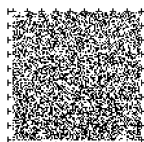
先月の2日と3日は第60回郡山うねめまつりで、公式エンディングテーマソング「采女ドンドコ」、
これは同じくフロンティア大使のGRe4N BOYZ、
西田敏行さんらも参加してくれた「采女ドンドコ」ですが、
駅前でたくさんの皆さんと共に踊り唄いましたね。
どうもありがとうございました。

GRe4N BOYZの郡山市制100周年記念楽曲「ゼロ年目からのバインダー」、名曲ですね。
歌のように私たちは家族になればいいんだ。そう思います。

つい先日、7日と8日にはここ開成山公園で
「風とロック芋煮会2024 イモニーシンフォニーふるさと」が
郡山市制100周年事業の一環として開催されました。
10年ぶりの郡山開催になりました。
とっても盛り上がりました。本当にありがとうございます。

郡山市の次の100年が始まります。
ふるさとへの愛と誇りを胸に、霞む山の背に囲まれたこの街で
未来への道を力を重ねて切り拓いていきましょう。

明日から何かが始まるよ。君のことだよ、素敵なことだよ。
「I love you & I need you こおりやま」、おめでとうございます。





記念楽曲公開に寄せて

GR e 4 N BOYZ

フロンティア大使

ひやくねん なが れきし なか
100年という長い歴史の中で、

おお かたがた まち す ささ あゆ
多くの方々がこの街に住み支え、歩んできました。

こおりやま みな ひとりひとり
郡山の皆さん1人1人に、

かぞ えがお なみだ おも で
数えきれないほどの笑顔、涙、思い出が

この街にあって、

きょう いのち う さき みらい う つ
今日も命が生まれ、この先も未来へと受け継がれていくことでしょう。

それはまるで、

べつべつ しゅんかん つ こ
別々の瞬間が詰め込まれたバインダーのようです。

グリーンボーイズ
そしてボくら“GR e 4 N BOYZ”もここで出会い、

はぐく こおりやま いちぶ
育まれた郡山のページの一部です。

そしてそうあれらる事に嬉しく思います。

みなさま とも
皆様と共に、

すば ふしめ こころ しゆくふく
この素晴らしい節目を心から祝福し、

だいす こおりやま とも まえ すす おも
これからも大好きな郡山と共に前へと進んでいきたいと思ひます。

かす やま せ かこ まち
霞む山の背に囲まれたこの街で

ま か くらさき ゆうひ はげ
真っ赤どころか、ピンクや紫の夕日に励まされ、

ぼく とくべつ にちじょう かぞく
僕らは特別な日常で、家族になればいいんだ。

